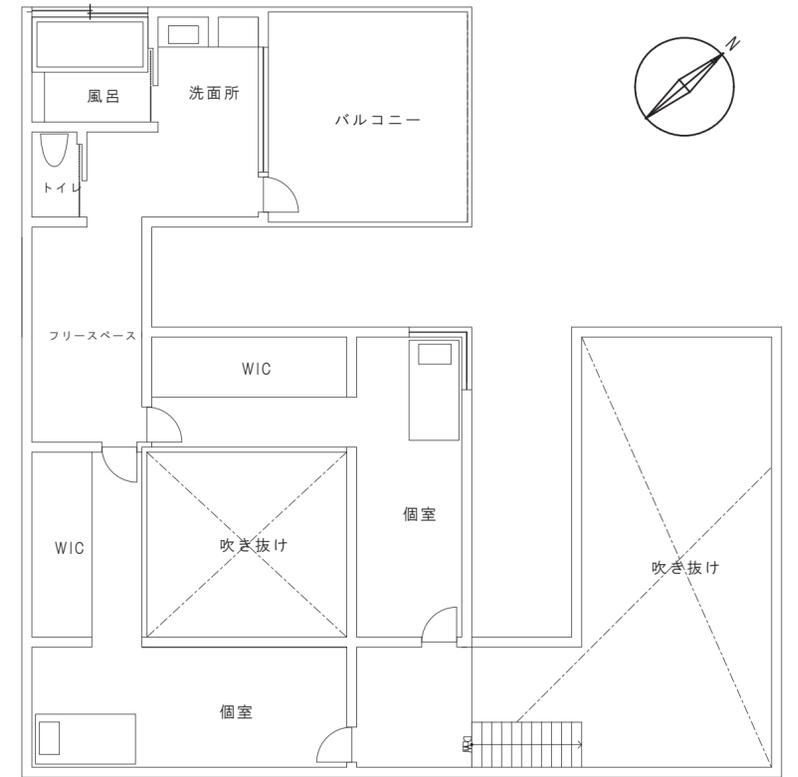


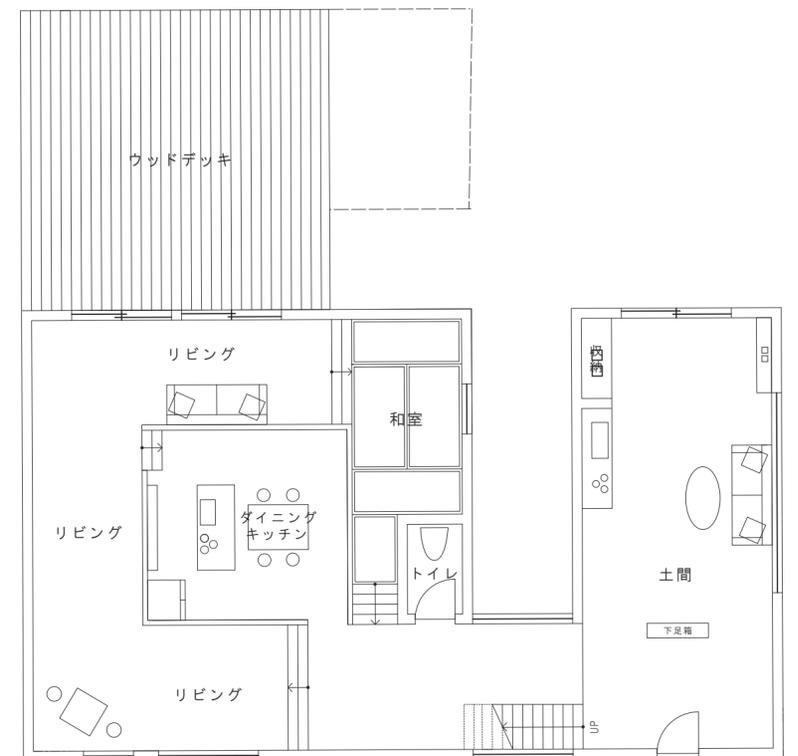
Sechs



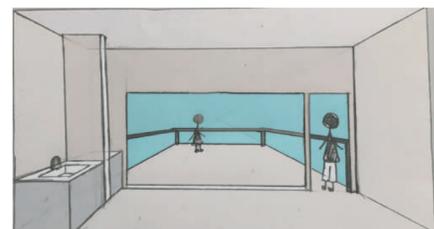
住居空間に回遊性を持たせることによって未来の住居空間を想像する。
 この家に住むのは新婚夫婦。今の二人にとっては広いこの家は、未来の子供たちのことを考えて作られた。1階にはパブリックスペース、2階にはプライベートスペースを設け、空間を階段で分け出来るだけ廊下を作らないようにした。今では土間やフリースペース、WICになっている部分が暮らし方の変化に適應できるよう広めにとってある。
 また海が見えない場所は南側からの光が入る場所を設けた。このことにより、どの場所においても明るさや景色を楽しむことができる。



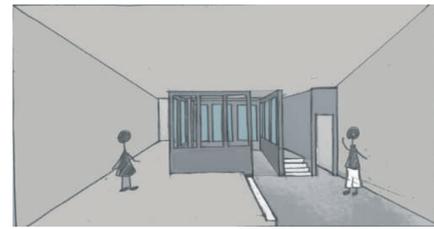
2階平面図 S=1:100



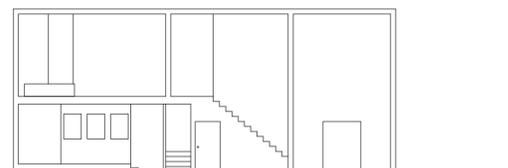
1階平面図 S=1:100



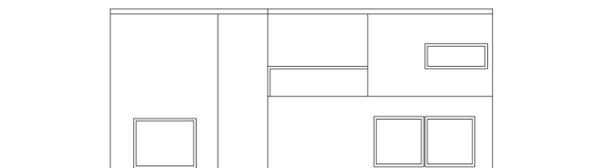
パース (洗面所からバルコニーの景色)



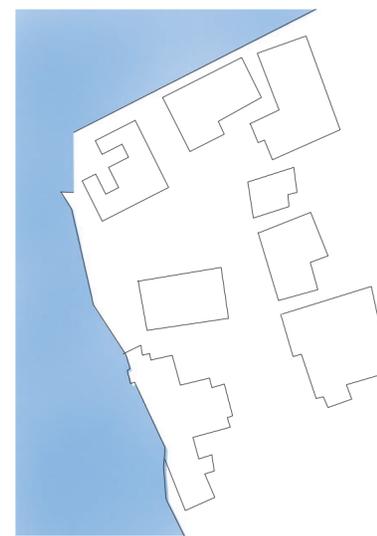
パース (南側リビングからの景色)



南側断面図 S=1:200



北側立面図 S=1:200



敷地周辺図 S=1:200